

○岐阜県教育委員会の小・中学校教育指導の方針と重点

○西濃教育事務所の学校教育指導の力点

◎垂井町小・中学校教育指導の方針と重点
＜方針＞○一人一人に「生きる力」を育む指導をする
○学校・家庭及び地域が相互の連携を深める

＜重点＞

2 豊かな心の育成

- ・生命を重んじ、人権を尊重する教育を推進する。
- ・特別な教科 道徳を要とした、計画的・実践的な道徳教育を推進する。
- ・「ふるさと垂井」への誇りと愛着をもち、将来の夢や目標をもつ教育を推進する。

1 確かな学力の育成

- ・基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図り、思考力・判断力・表現力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養う。
- ・個の実態に応じた指導・援助の工夫・改善を図る。
- ・学習の規律や教科の学び方の定着を図るとともに、学び合う学習集団づくりを推進する。

3 健やかな体の育成

- ・運動する楽しさや喜びを味わせるとともに、体力・運動能力の向上を図る場や機会を充実する。
- ・自らの命を守り抜くための教育と健康で安心・安全な生活づくりを推進する。

4 個の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実

- ・自立と社会参加するための基盤となる力を育てる。
- ・誰もが安心して生活することができる環境づくりを推進する。
- ・特別な支援を必要とする児童生徒の早期支援体制の充実を図る。

【平成31年度キーワード】最高の「笑顔」と「感動」の溢れる「魅力」いっぱいの学校

【校訓】『本気』であれ

垂井小学校の教育目標
心の豊かな子
かんがえる子

やさしい子

げんきな子

＜目指す子どもの姿＞

自分に厳しく他に「本気」で優しい子

「笑顔」と「感動」の溢れる「魅力」ある学級

自分で仲間とで「本気」で考える子

「笑顔」と「感動」の溢れる「魅力」ある学習

元気に体と心を「本気」で鍛える子

「笑顔」と「感動」の溢れる「魅力」ある地域

具現の場と方法

○特別活動の指導の充実

- ・話し合い活動による「学級づくり」の充実
- ・1年の見通しを意識した学級経営

○特別な教科 道徳の指導の充実

- ・発問・板書の工夫等の指導力の向上（「よさみつけ」の掲示）
- ・他の教育活動との関連の充実
- ・垂井祭り等、郷土を愛する心の醸成
- ・生活規律など日常的指導の充実

○互いを思いやる異年齢集団活動の実践

- ・「なかよし活動」の充実
- ・登校時の安心・安全な登下校の充実
- ・5年・1年と垂井こども園との交流活動
- ・6年と高齢者との交流

○問題解決能力を高める総合的な学習の時間の指導

- ・教科横断的な付ける力を明確にした指導の充実
- ・積極的な地域人材・施設等の活用

○伝統を守り創る指導

- ・自主的・自発的活動による伝統創り
- ・垂井祭りの伝統の継承(祭り囃子、芸児)
- ・学校行事等を担う各学年やリーダーの働き

○確かな学力を定着・向上する教科指導の充実

- ・外国語・教科の校内研究、西濃地区研修校、垂井町指定研究による指導力の向上

①主体的・対話的で深い学びの向上

- ②少人数指導等の指導方法の工夫による個に応じた指導の充実
- ③朝活動(読書)・俳句、学力補充での基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と向上
- ④学習規律(聞く、話す、書く<ノート展の工夫>、話し合う)の向上

- ・計画的な家庭学習の推進と保護者の理解と協力による習慣化の徹底
- ・現職教育、自己啓発面談、校外研修等による教職員の資質・能力の向上
- ・外国語活動等の体験活動の充実

○自立をめざす特別支援教育の推進

- ・思いやりを基盤にした交流・共同学習、居住校交流の充実
- ・「個別の指導・支援計画」をふまえた一貫した教育支援の充実
- ・特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の整備と垂井町特別支援教育関連組織との連携

○体力と心の安定を身に付ける指導の充実

- ・技能と体力を付けるための体育科指導の在り方の究明とその実践
- ・十分な運動を意識した活動の実践

①青空タイムの工夫と実施

- ②学級遊びの工夫と実施
- ③休み時間での体力を駆使した活動
- ④家庭において運動に親しみ進んで体力づくりに励む工夫

- ・食育と食物アレルギー等個に応じた指導と事故防止、共通理解の充実
- ・家庭と連携した継続的な眠育指導による体と心の充実

○安心・安全な学校生活の確保

- ・生徒指導主事を中心とした「事例研」(「よさみつけ」を中心にして)等の校内協力体制の充実
- ・保護者や地域社会と連携した命を守る訓練・交通教室等の工夫・改善
- ・校内・登下校時の安心・安全の確保
- ・低学年に配慮した集団登校の実施
- ・「交通指導」「安全パトロール」の実施
- ・「子ども見守り隊」「子ども育成会」等の地域社会との連携

＜垂井小学校10か条＞学習習慣・生活習慣を大切に

- ・自分からあいさつをしよう。
- ・仲間のよいところを伝えよう。
- ・ほかほか言葉をつかおう。

- ・よい姿勢で学習しよう。
- ・ノートをていねいに書こう。
- ・しっかり聞いて反応しよう。

- ・ろうかいは右側を静かに歩こう。
- ・外で運動しよう。
- ・静かにすみずみまでそうじをしよう。
- ・ていねいに歯みがきをしよう。

＜目指す学校の姿＞

「ふるさと垂井」に誇りと愛着をもち、伝統を大切にしたい思いやりに溢れる学校

「できた」「分かった」という学ぶ喜びが実感でき、学び合いのある学校

明るい挨拶と活力に満ちた安全で安心して通える学校

＜同僚生・協働性を発揮する「本気」の教職員集団＞

- ・指導力があり、さらに向上を目指す教職員
- ・生き生きとした活力のある教職員
- ・互いに厳しく切磋琢磨する教職員集団
- ・師弟同行を実行する教職員
- ・「さんづけ」ができて人権感覚の鋭い教職員
- ・教育公務員を自覚し、実践する教職員
- ・子どものために、学校のために、地域社会のために一丸となって努力する教職員
- ・働き方改革に「本気」で取り組む教職員

＜教育実践の評価＞

- ・垂井町小中学校の方針と重点の評価(第1・2学期)
- ・自己評価(第1・2学期)
- ・垂井小学校10か条の評価(第1・2学期)
- ・垂井小学校関係者評価
- ・垂井小学校PTAによる評価(PTA行事ごとに)

＜保護者・地域社会との連携＞

- ・垂井こども園 ・町内の他の小中高等学校
- ・垂井町、垂井町教育委員会
- ・地区青少年健全育成会
- ・地区子ども育成会 ・町スポーツ少年団
- ・各地区自治会 ・垂井地区公民館
- ・民生児童委員 ・主任児童委員
- ・垂井警察署 ・垂井町体育協会
- ・垂井町まちづくり協議会 ・学校評議員・PTA